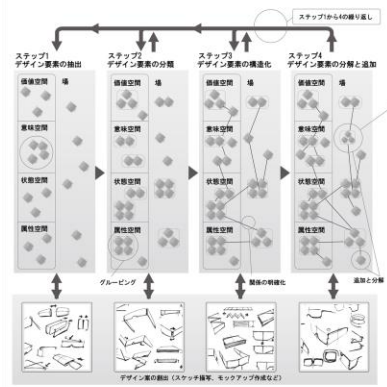


Mメソッド

様々なデザイン行為を包括的に扱える、多空間デザインモデルに基づくデザイン方法対象のデザイン要素を価値・意味・状態・属性・場の各空間に抽出し、分類、構造化を繰り返し行い、分析しながら発想を行う



Mメソッドの手順

Step1: デザイン要素の抽出
キーボード、写真、スケッチなどを用いながらデザイン要素を空間に分けて抽出する

Step2: デザイン要素の分類
抽出されたデザイン要素をグルーピングする

Step3: デザイン要素の構造化
グルーピングしたデザイン要素間に関係づける

Step4: デザイン要素の分解と追加
関連付けを再検討し、デザイン要素の分解と追加を行う

Step1からStep4を繰り返しにおいてスケッチ描写やモックアップ作成などにより、デザインを進める

Mメソッドで扱う5つの空間

価値空間
社会的価値、文化的価値、個人的価値などの様々な視点から価値を表現する要素とそれらの関係が表現される空間
例) 携帯性 変着 安全性

意味空間
デザイン対象の持つ機能やイメージを表現する要素とそれらの関係が表現される空間
例) 軽さ 馴染み タブさ

状態空間
デザイン対象がある場に置かれた際に発現する物理特性を表現する要素とそれらの関係が表現される空間
例) 重力 弾力 応力

属性空間
図面に表記されるようなデザイン対象の寸法や材料などの幾何的、物理的特性を表現する要素とそれらの関係が表現される空間
例) 素材 形状 構造

場
人工物が使用される環境や使用者、使い方、社会などのデザイン対象の人工物に関与する要素とそれらの関係が表現される空間
例) 年齢 嗜好 場所

Mメソッドシステム

紙によるスケッチ作成や、手書きメモによるデザイン要素の抽出作業をデジタル化することで、MメソッドにおけるデザインプロセスをすべてMメソッドシステム上で行うことが可能なシステム

デジタル化のメリット	共有化のメリット
<ul style="list-style-type: none"> 画像の使用が容易 Web情報が利用可能 履歴の記録・参照が可能 表示のサイズやレイアウトを自由に変更可能 修正が容易 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な領域・専門の人による協働が可能 多領域のコメントが可能 開発が容易 参加型デザインが容易 遠隔地の協働が可能

・付箋紙などの紙媒体を用いる方法

- 作業スペースの制約がある
- 紙に収まる量の内容しか記入できない
- 文字やスケッチでしか表現できない
- サイズや色の変更が難しい

説明画面
各空間の説明を表示する画面

個人画面
個人でデザイン要素を抽出する画面
スマートフォン タブレット パソコン

共有画面
参加者全員がアイデアを共有する画面

Mメソッドシステムの使用の流れ

Mメソッドシステムに搭載している機能

①ガイドに関する機能
デザイン要素が配置された空間の説明を、空間説明画面に自動的に表示する機能

②マルチメディアに関する機能
次の6種類のマルチメディアをデザイン要素として扱うことができる機能

テキスト 画像 動画
デザイン要素 スケッチ Web画像 音声

表現の幅が広がるため、明確なイメージを複数人で共有することが可能

③強制発想に関する機能
ランダムに画像やテキストを表示する機能

ランダム画像 ランダムテキスト

ボタンを押すと画像がランダムに表示される
ランダムに表示された画像やテキストから強制的に新たな発想を行うことが可能

④図解化に関する機能
個人画面で分類したデザイン要素が共有画面に自動的に反映する機能

大量のデザイン要素を同時に整理しながら表示することが可能

⑤表示の変更に関する機能
デザイン要素の大きさを変更できる機能

デザイン要素上部の星ボタンを押すことで大きさを3段階変更できる

デザイン要素の重要度を視覚的に表現することが可能

⑦コミュニケーションに関する機能
デザイン要素に表示された「いいね」ボタンを押す度に「いいね」の数が上がる機能

複数人で話し合いをする際にデザイン要素の優先順位をつけることが可能

⑧共創に関する機能
デザイン要素の移動や連関、グルーピング、スケッチ等の作業を共有画面において複数人で行うことができる機能

複数人のユーザが同時に共創を行うことが可能

⑥操作性に関する機能
Mメソッドシステムにおける作業をマウスやタッチ操作によって行うことができる機能

個人画面: スマートフォン, タブレット, フリック入力, パソコン, デジタルペン, マウス・キーボード

共有画面: 画面にタッチまたはマウスでの操作

普段使い慣れている操作方法で使用することができる
より直感的な操作が可能

⑨管理に関する機能
デザイン要素をデジタルデータとして保存する機能

デザイン要素を入力した情報がすべてサーバにアップロードされる
すべてのデザイン要素をデータ上で管理することが可能